

ぶるぶるチワワ

チワワの写真を用意して、挿入または貼り付け。 1 2+45 8-4 19. 80 7 Date 0</th 2 「Ctrl」+「D」キーで、複製。 2 「背景の削除」で背景透過にします。 3 2945 RUGORE 35/5 ≥= R Image: State and state わからない方は、 「<u>Tips 背景透過</u>」 の3ページからを参考にしてください。 元の画像にぴったり重ねます。 4 「アニメーション」→「アニメーション ウィンドウ」 5 da Yusuke 🤬 🖻 合共有 ワコメ で、アニメーション ウィンドウを開きます。 コアニメーション ウィンドウ アニメーションの順序変更 ▶ 開始: ④継続時間: へ 順番を前にする 〜 順番を後にする ④ 遅延: ★ 明るく ☆ ☆ 送過性 オブジェクト・ 「アニメーションの追加」→ ンドウ ☆ 線の色 からの他 プラシの色 マネントの色 ★ 補色 アニメーションの軌跡「直線」。 **厳** -ルドフラ: か 会 下線 谷 ★ フェード ★ 図形 スライドアウト フロートアウト スプリット ★イール ランダムストラ... 縮小および. ★ ワイプ * אגפא. \$ **0**0 ループ

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

6	-プ Acrobat → 対果の オプション か ・ アニメーション か ・ 市 市 市 アニメーション か ・ 市 市 市 ・ アニメーション の は の 油 加 一 一 ・ の 油 一 ・ の に 一 、 ・ の に 一 、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	「効果のオプション」→「直線(右へ)」。
7	0.0	 アニメーションの軌跡の終点 → をクリックし、 ● を移動させて、アニメーションの移動の幅を狭くします。 このとき、「Ctrl」を押しながら、マウスのホイールを回転させ、画面を拡大すると作業が行いやすいです。 終点が始点にくっついてしまうことがありますが、何度かやってみてください。
8	C ー C 共有 C サインドウ f 、 f	「開始」→「直前の動作と同時」。 「継続時間」→「0」を入力。 0を入力すると、00.01 になります。
9	アニメーション ウィンドウ × × ここから再生 0 → 図 5 ・	画面右の 「アニメーション ウィンドウ」 のアニメー ションの項目をダブルクリック。
10	5 アニメーションの評価 重線(古へ) ? 双環 9(ミング) 設定 パス(出): パス(出): フリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「滑らかに開始」「滑らかに終了」のスライダーを 左端に移動。 「オートリバース」にチェック。

11	Image: Sector of the secto	「タイミング」タブをクリックし、 「繰り返し」→「次のクリックまで」。 「OK」。
12		「F5」キーで、スライドショーを観てみましょう。 ここからスライドショーで確認しながら、微調整 していきます。
13		震え具合を見て、アニメーションの軌跡の幅を調 整。 右だけに移動してるので、画像を選択し、 「←」キーを2、3回押して、少し左に寄せると自 然なぶるぶるになります。
14	t 図O形式 ② 図O効果 → ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	画像をダブルクリックし、 「図の効果」→「ぼかし」で、画像のふちを少しぼ かして、なじませます。 これも、スライドショーを観ながら、適度なぼか しに調整してください。